

映文連 人材育成セミナー

# TANPEN塾

## 集中講座〈4回シリーズ〉

2021/2/25～3/18〈毎週木曜日〉16:00～18:30

会場：Zoomウェビナーにて開催

「映文連 TANPEN塾」は、今日のメディア状況を踏まえながら、これから映像業界で活躍する人材育成をめざす講座です。業界で活躍する講師陣をお招きし、短編映像に関して、様々な角度から映像のつくり方を伝授します。これから業界へ入る学生や制作プロダクションで働く若手制作者は勿論のこと、経験を積んだ人も聞きたくなる、創作の極意やプロデュースの秘訣を知ることができる講座内容となっています。

2/25 広告クリエイティブ



### 第1部 世の中との距離感を測る広告コミュニケーション

川腰和徳氏

(株)電通 zero クリエーティブ・ディレクター/アート・ディレクター

1979年鳥取県米子市生まれ 多摩美術大学グラフィックデザイン学科卒業  
デザインを広告の上位概念に持ち上げ、アートディレクションを軸とした企画力とデザインブランディングで「人を動かす」キャンペーンや「売れるモノづくり」を数多く手掛ける。圧倒的なデザインクラフト力を武器に世界最高峰の広告・デザイン賞を多数受賞、2019年度クリエイター・オブ・ザ・イヤー。北國新聞社 高等学校相撲金沢大会「相撲ガールズ82手」、テレビ朝日・東宝『君の名は。』地上波放送プロジェクト2019、湖池屋「KOIKEYA PRIDE POTATO」、ヤフー「HISTORY OF THE INTERNET」、神戸新聞社「SINCE 1995」、藤子プロ「ドラえもん STAY HOME プロジェクト」、docomo新プラン「ahamo」などを手掛ける。アートディレクターならではの視点で、広告制作等について語る。



### 第2部 広告動画コンテンツの今

神田祐介氏

(株)博報堂 第一クリエイティブ局 クリエイティブディレクター/CMプランナー

テレビCM、WEB動画からテレビドラマや映画の企画制作を手掛け、映像を中心としたコミュニケーション開発を得意とするクリエイター。  
日本広告業協会が主催する2019年「クリエイター・オブ・ザ・イヤー」受賞。他にも、ACフィルム部門グランプリ、NY Festival / BEST IN SHOW(最高賞)・Film部門グランプリ、Spikes Asia/ Film部門・Film Craft部門ダブルグランプリ、TCC賞、ACC 小田桐昭賞、東京ドラマアワード優秀賞、ギャラクシー賞、文化庁メディア芸術祭マンガ部門審査委員会推薦作品など受賞。  
株式会社トヨタモビリティパーツ jms「愛の停止線」のWEB広告で連続10秒ドラマという全く新しいコンテンツを生み出し、話題的になった。また広告以外にも、テレビドラマ(テレビ東京・ドラマ24「きのう何食べた?」)の企画監修を手掛けている。そのほか、マンガム「LUCIDO」、SmartHR「仕事の無駄よ、さようなら」、BIG「石田ゆり子店長シリーズ」、Tver伊藤沙莉の「テレビトークシリーズ」など。新鮮でクオリティの高いコンテンツを生み出す手法が評価されている。今求められている広告動画のコンテンツとは何なのかについて語る。

## 3/4 映像事業の現在と未来



### 第1部 eスポーツ興行と映像制作

但木一真氏  
プロデューサー

カドカワ株式会社にてゲーム業界のマーケティング分析に従事。2019年4月よりフリーランスとして活動をはじめ、ゲーム業界に関する記事執筆、コンサルティング、プロデュースを行っている。著書に『eスポーツ産業における調査研究報告書』（総務省発行）、『1億3000万人のためのeスポーツ入門』（NTT出版）がある。日本のeスポーツ興行が2021年以降にどのように発展していくか、そして興行が映像制作にどのように関わっていくかを語る。



### 第2部 コロナの時代に映像で世界を動かす

TYO REMOTE WORLD、Team

馬詰正氏 北村拓司氏 石川翔氏  
TYO プロデューサー TYO クリエイティブディレクター/ディレクター 映像プロデューサー

広告映像のプロデューサー、ディレクターのチーム。2020年、コロナで世界中がロックダウンした状況で、これまでの海外とのコネクションを活かし、REMOTE WORLD、プロジェクトを立ち上げる。海外での撮影を日本からリモートでディレクションし、国内スタッフが海外に行かず、企画から撮影、編集までを遠隔リモートで行う映像制作にチャレンジ。昨年は5月にオーストラリアでMV、6月にフランスでPVを、今年は更に1月にアフリカ、2月にドイツでTV-CMのリモート撮影を敢行している。REMOTE WORLD、の活動などについて語る。

## 3/11 企業映像の可能性



### 第1部 鳥肌を立たせる演出方法

大野大樹氏  
CluB\_A CMディレクター

カリフォルニア大学サンタクルズ校映画学科で映像制作を学ぶ。2009年より葵プロモーション(現・AOI Pro.)にてCMディレクターとしての経験を積んだ後、2014年よりCluB\_A所属。カンヌゴールド、ACCゴールド、広告電通賞等多数受賞。実践的技術と独自のリアリティを持つ作品は評価が高い。「映文連アワード2020」にて経済産業大臣賞を受賞した「トヨタタイムズ」(制作:㈱KEYpro/㈱AOI Pro./クライアント:トヨタ自動車㈱)のディレクター。年末に公開されたトヨタタイムズの「#クルマを走らせる550万人」などを例に大義、感情曲線、編集、音楽の使い方など、人に「鳥肌を立たせる演出論」を具体的に解説。



### 第2部 ディレクターはクリエイティブであるべきか?

勝谷ケンシ氏/kenlegend

勝谷事務所 クリエイティブディレクター/CMディレクター/コンポーザー

「映文連アワード2020」にて準グランプリを受賞した「協創の森コンセプトムービー(現場篇)」(製作:㈱CNインターボイス/クライアント:㈱日立製作所)のディレクションを担当。TVCMをはじめ、あらゆる分野の映像の企画・演出を手掛け、音楽コンポーザー “kenlegend”としても活動。氷川きよしさん出演のCM「かねぶく/たっぷり絡まる本格パスタソース」ではディレクターと音楽制作を兼ねる等、音楽を絡めた作品も多数。他にもアニメーション、ナレーションにまで携わることも。世に溢れる無数のディレクターの中でどう生きていくべきか?自身の体験を踏まえ受講者の皆様とともに考察する。

## 3/18 配信ビジネス最前線



### 第1部 テレビとWEB動画の違い、そしてこれから

高木宏司氏  
クリーク・アンド・リバー社 動画プロデューサー

2006年に株式会社クリーク・アンド・リバー社入社。日本テレビ「ズームイン!!SUPER」「ZIP!」を中心にテレビ制作を行う。2017年からは社内のWEB動画制作チームのプロデューサーとして、動画領域にてウェブ動画演出プランニングや約250のYouTubeチャンネルのプロデュースやサポートを行う。テレビとWEB動画の異なる点や動画の今、とこれからを語る。



### 第2部 可能性を広げるバーチャルライブのトレンド

岡本崇志氏 上村隆之氏  
アマナ 執行役員 アマナ ユニットマネージャー/チーフプロデューサー

岡本氏、上村氏とも、TVCM、Web等、幅広い広告コンテンツのプロデュース業務に従事。近年は、VRをはじめXRやライブ配信などデジタル領域のプロデュースに注力。2020年、オンラインでの顧客体験(CX)に向けたバーチャルビジュアライゼーションの新サービス“deepLIVE”を岡本氏が立ち上げ、上村氏が参加。今回は、“deepLIVE”の紹介を交えながら、オンライン配信・イベントの可能性を広げるバーチャルライブのトレンドや、2021年のオンラインコミュニケーションについて考察する。

人材育成セミナー  
映文連  
TANPEN塾

#### 募集人員

100名(申込み先着順、定員の都合上、全コース申込みを優先いたします)

#### 問い合わせ・申込先

〒103-0016 東京都中央区日本橋小網町17-18 藤和日本橋小網町ビル7階  
公益社団法人 映像文化製作者連盟 TEL: 03-3662-0236

#### 受講料

4回全コース 会員20,000円、一般24,000円、1回券 会員6,000円、一般7,000円(税別)

#### 申込み方法

別添の申込書に、希望コース、氏名、会社名、電話番号、メールアドレス等をご記入の上、E-mail(info@eibunren.or.jp宛)でお送りください。

※可能な限り、打ち込んだWordデータのまま、お送り願います。

※受付後、追って事務局よりメールにてオンライン参加方法をお知らせいたします。

※受講できる環境をご自身で整えてくださいますようお願いいたします。

※Zoomを初めて利用される方は、下記URL から事前にダウンロードをお願いいたします。

https://zoom.us/download 詳細はZoom サイトにてご確認ください。